

2009年11月14日

株式会社アニモ

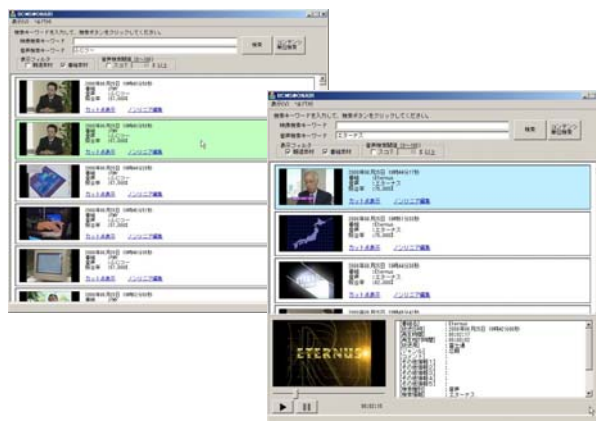
音声・動画 [超高速・あいまい・フリーワード] 検索ソフトウェア
『AnimoSearch』販売開始

音声技術の株式会社アニモ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：服部 一郎、以下 アニモ）は、従来の音声認識技術では実現できなかった音声・動画の超高速・あいまい・フリーワード検索ソフトウェア『AnimoSearch（アニモサーチ）』を開発・販売致します。

「AnimoSearch」は、従来の言語辞書が必須であった音声認識技術とは異なり、当社独自開発の Phonetic Search(音素記号列マッチング検索)技術^(※1)と「話し言葉」適応化技術により、動画・音声の超高速検索(100時間分のデータを1秒で検索)を実現しました。辞書が必要であった音声認識はテキスト化には向いていますが、辞書に無い言葉は原理的に認識することができないという欠点がありました。「AnimoSearch」は、音素記号列マッチング技術により、新語、固有名詞を含む自由なキーワードに加えて、似た発音でのあいまい検索をその場での検索可能となります。

音声認識は、カーナビ等への音声入力、音声のテキスト化（ディクテーション）に活用されてきましたが、いずれも人の代替手段市場に過ぎず、必ずしも広く利用されていません。

「AnimoSearch」は、大量の動画・音声データから自由なキーワードを瞬時に検索できるという、人には困難でコンピュータが得意な全く新しい音声技術の新利用分野（⇒「音声検索」）を提案します。「AnimoSearch」が活用できる新市場は以下の通りです。



『AnimoSearch の動画検索画面』

【音声検索の新市場】

(1) 放送メディア・インターネット動画サイト分野

- ①インターネット上の動画投稿サイトを横断的に検索する音声版検索サイト
- ②動画投稿サイトのコンテンツ著作権監視
- ③放送局内素材コンテンツの番組編集時の効率的なコンテンツ検索

(2) 電話応対分野（コールセンター）

- ①コールセンターのお客様の声（VOC）から、マーケティング情報（トレンド）分析
- ②通話録音からの音声マイニング（商品改良情報の抽出）
- ③企業内の膨大な通話記録に関する企業防衛・コンプライアンス管理

【技術的な特長】

(1) 超高速キーワード検索

- ・音素記号列のマッチング処理（記号列処理）により超高速の検索が可能
- ・100時間分の動画・音声データを1秒で検索可能（インテル®Xeon® Quad-Core システム）
- ・検索用音素記号列抽出(エンコード)も高速処理を実現（実データ時間長の約1%）

(2) フリーワード検索（語彙無制限）

- ・音声認識のような辞書を必要としないため、自由なキーワードで検索
- ・新語、未知語の検索も可能。ニュース等に出てくる新語、人名も検索可能

(3) あいまい検索

- ・正確なキーワードを憶えていなくても、似たようなキーワード（発音）で検索可能
- ・多言語展開：AnimoSearch 音素符号列は国際発音記号(IPA)を網羅しています。今後順次英語版、中国語版を投入します。

『AnimoSearch』は、当社通話録音ソフトウェア「VoiceTracking」への検索ソフトウェア「AnimoSearch for VoiceTracking」として本年度中に販売開始を致します。また、総合 IT メーカー様の動画管理 SaaS の映像検索エンジン、大手ロギングメーカー様の通話録音検索機能として現在既に導入評価中です。今後3年間で150システム(動画・通話録音分野)の導入、10億円の売上げを見込んでいます。

【商品価格】 AnimoSearch for VoiceTracking : 5,500,000 円 ~

(※1) Phonetic Search(音素記号列マッチング検索)技術：音声データを事前に音素記号列に変換した上で、検索キーワードの音素記号列とのマッチングにより超高速に検索する技術。音素列変換には株式会社富士通研究所の音声処理技術を適用しています。

【商標について】

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

【音声技術の株式会社アニモについて】

富士通株式会社のベンチャー第一号企業として1994年8月に創業。「音声技術の社会化」を企業理念に掲げ、「音・音声」をキーテクノロジーとしたソフト、サービス及びソリューションを開発、販売しています。扱っている音・音声の技術は音声認証、音声合成、音声認識、音声・音響検索、音声・音響分析ほか多岐にわたります。

会社名： 株式会社アニモ (<http://www.animo.co.jp/>)

代表者名： 服部 一郎

所在地： 〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町2-27 朝日生命横浜関内ビル4F

お問い合わせ先：担当：鈴木、田尻

TEL:045-663-8640、フリーダイヤル：0120-010-249（平日9:00~17:00）

ご参考資料

【音声技術の相違点】

	音声検索	音声認識
技術の用途	音声データからのキーワード検索	音声データのテキスト化
基礎技術	音素記号化と符号パターンマッチング	HMMと大規模言語辞書コーパス
特徴と限界	① 音声データ(音素記号データ)の 高速キーワード検索 → ディクテーションには不向き、意味内容を捉えない ② 辞書必要なし → 未知語・新語の検索が可能 → 外国語への対応も容易 ③ 検索処理負荷は軽い → 大量音声データからのキーワードの再検索が容易	① 音声データのテキスト化 → 認識率は発展途上 ② 言語辞書内の語彙のみ認識可能 → 未知語・新語の認識は原理的に不可能 ③ 認識処理負荷は重い → 大量音声データの再認識処理は現実的でない

【AnimoSearch の原理】

Phonetic Search(音素記号列マッチング検索)技術：

音声データを事前に音素記号列に変換した上で、検索キーワードの音素記号列とのマッチングにより超高速に検索する技術

